

平成30年地価公示（奈良県分）結果概要

このたび、国土交通省において、平成30年1月1日付け地価公示に基づく平成29年1月以降の1年間の地価動向がとりまとめられましたので、その概要について下記のとおりお知らせします。

記

奈良県の地価は、昨年同様下落基調にあり、全用途の平均で0.3%の下落（昨年0.3%の下落）となった。

用途別地点数及び平均変動率

（単位：％ ▲はマイナス）

用途	住宅地	宅地見込地	商業地	工業地	全用途
地点数 ※	317 (317)	4 (4)	75 (74)	9 (9)	405 (404)
30年	▲0.5	▲1.1	0.4	0.7	▲0.3
29年	▲0.4	—	0.0	0.1	▲0.3

※（ ）内は昨年からの継続調査地点数

変動率 = (当年価格 - 前年価格) ÷ 前年価格 × 100 (小数点第2位を四捨五入)

平均変動率 = 各標準地の変動率の和 ÷ 地点数 (小数点第2位を四捨五入)

※平均変動率は平均価格の変動を表したものではありません。

【住宅地】

- 平均で0.5%の下落。
- 昨年からの継続調査317地点のうち61地点（19%）で上昇、62地点（20%）で横ばい、194地点（61%）で下落となった。

【商業地】

- 平均で0.4%の上昇。
- 継続調査74地点のうち32地点（43%）で上昇、16地点（22%）で横ばい、26地点（35%）で下落となった。

【工業地】

- 平均で0.7%の上昇。
- 継続調査9地点のうち4地点（44%）で上昇、1地点で横ばい（11%）、4地点（44%）で下落となった。